地域情報ニュース「品川しゅく」第152号　音声読み上げ用

令和5年12月5日　品川第一地域センター　発行

電話番号03-3450-2000　ファックス番号03-3450-2026

今号は、特集を6つ掲載しています。

**特集1タイトル「第30回しながわ宿場まつり」**

挿入写真1：第30回しながわ宿場まつり看板

挿入画像1：男の子と女の子の画像

ふきだし挿入：「4年ぶりの開催！！」

9月16日(土)と17日(日)の2日間「第30回しながわ宿場まつり」が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりの開催となり、活気にあふれていました。北ばんば参道通り商店街や北品川商店街、北品川本通り商店会ではかき氷・焼きそば・焼き鳥など、おまつりでは定番の屋台が並び、会場全体がいい匂いに包まれ、自然に足が向かいます。また手相占いや射的のようなゲームコーナーもあり、多くの子どもたちが楽しんでいました。せいせき公園では、北は北海道から、南は九州まで、各地の名産品が並び、また、ライブステージが設けられ、多くの団体がパフォーマンスを披露し、大盛況！「観て・飲んで・食べて」多くの方の笑顔がたくさん見れて楽しくなりました。

挿入写真2：お昼の模擬店の様子

挿入写真3：せいせき公園ライブステージ

夜になると雰囲気がガラりと変わり「宿場ナイト」。北品川本通り商店会内の紅白ちょうちんを目印に参加店前には江戸町人そうそくの品川宿の町人たちが集まり、当時の飲み会が

蘇りました。「宿場ナイト」は今回が初開催でしたが、多くの方が町人たちと一緒にお酒を

楽しみ、いつもと違う雰囲気が楽しかったです。

挿入写真4：夜の北品川本通り商店会の様子

挿入画像2：2つのビールグラスの画像

例年行われているようなおいらん道中は今年は残念ながら行われませんでしたが、一人のおいらんさんがきらびやかな衣装をまとって登場し、北品川本通り商店会からせいせき公園にかけて練り歩きました。なんと開催3日前に練り歩くことが決まったようです。多くの方が手を振ったり、写真撮影をして楽しんでいました。

挿入写真5：おいらんさんが北品川本通り商店会を歩く様子

ふきだし挿入：「おいらんさんは外八文字という歩き方をするよ！」

日が暮れた頃「おいらんを、知ろう！ おいらんレクチャー」がせいせき公園のライブステージで行われ、おいらんさんを一目見ようと多くの方が集まっていました。前半はおいらんさんの衣装や歴史について学び、後半はおいらんさんの歌とダンスが披露され、大盛況！初めての体験にワクワクしました。

挿入写真6：おいらんさんがパフォーマンスを披露している様子

ふきだし挿入：「おいらんさんの音楽に合わせた歌と踊りのパフォーマンスは圧巻！」

挿入写真7：おいらんさんが衣装を披露している様子

ふきだし挿入：「髪飾りや衣装はこったししゅうがほどこされているよ！」

挿入写真8、挿入写真9：おいらんさんのライブステージ上の様子

見出し：外八文字とは

爪先をまず内側に向け、それから外へ爪先を開いて歩をすすめる歩き方。

**特集2タイトル「ホッケーしなフェス２０２３」**

挿入画像1、挿入画像2：ホッケーをしている男性、女性

ホッケー日本代表を応援しながらホッケーに親しむイベント「ホッケーしなフェス２０２３」が9月30日（土）と10月1日（日）の2日間、アイルしながわで開催されました。このイベントは日本代表の試合日に合わせて開催され、会場ではパリオリンピック出場をかけたアジア競技大会のパブリックビューイングが行われたほか、区内を拠点に活動しているホッケーチームと芸人チームのエキシビジョンマッチが行われました。近くでみるとホッケーのスピード感や迫力は圧巻！選手たちのせんさいなボールタッチにも魅了されました。また、ホッケータウンマルシェ、ライブステージなどさまざまなコーナーも用意され、見て・食べて・楽しめました！品川区では東京２０２０大会のホッケー競技が品川区内で開催されたことをきっかけに、ホッケーを応援競技と位置づけ、その魅力を発信し続けています。これからもみんなでホッケー競技を盛り上げていきましょう！

挿入写真：ホッケー体験の様子

ふきだし挿入：「男子日本代表の愛称はサムライジャパン、女子日本代表の愛称はさくらジャパン」

見出し：パブリックビューイングが行われた日本代表の試合

挿入画像：日本の国旗

9月30日（土）日本（男子）ＶＳシンガポール　１４対０

10月1日（日）日本（女子）ＶＳ中国　２対０

**特集3タイトル「しながわ水辺の観光フェスタ２０２３」**

10月7日（土）と10月8日（日）の２日間東品川海上公園・てんのうず公園で「秋の運河花火まつり」が開催されました。東品川海上公園では多くの飲食ブースが並び、食べたい物を買うのも大変なぐらい大盛況でした。ステージ上では地域団体を中心としたダンスやバンド演奏などライブパフォーマンスに足を止めて見入ってしまうほど圧倒されました。また、セガサミーブースではぷよぷよｅスポーツ体験やダーツライブカー体験もあり、多くの子どもたちでにぎわっていました。さらに大道芸も披露されており、大技が成功するたびに会場のボルテージがどんどん高まっていき、気分が高揚しました！7日（土）の夜は多くの方が待ち望んだメインイベントの花火が約30分間で８０００発がてんのうずの夜空に打ち上がりました。ビルをバックに色鮮やかな大輪の花を咲かせた花火はとても綺麗で感動しました！

挿入画像1、挿入画像2：花火の写真

見出し：城南第二小学校の3・4年生と台場小学校3年生が製作した手作りとうろう展示会

挿入画像3：手作りのとうろうの写真

目黒川沿いには児童が作成したとうろうが並べられ、ライトアップされると幻想的な空間が広がっていました。

**特集４タイトル「デフスポーツ＆アートフェア」**

挿入画像1：男性と女性が手話している画像

挿入画像2：絵の具の画像

10月14日（土）にアイルしながわでデフスポーツ＆アートフェアが開催されました。このイベントは令和７年にデフリンピックが東京で開催されることに伴い、デフスポーツおよび聴覚障害の理解促進と普及啓発を目的に実施されました。会場では、デフサッカー、デフバスケといったデフスポーツの体験や、手話体験教室、手話アートのワークショップなどデフの世界を多くの方が体感している姿が印象的でした。また習った手話で会話しているシーンも多く見られたことが印象的で驚きました！

挿入写真1、挿入写真2：手話アートのワークショップの様子

見出し：デフリンピックとは

「デフ(ｄｅａｆ)」とは英語で「耳が聞こえない」という意味で、デフリンピックは４年に一度、世界規模で行われる聴覚障害者のためのスポーツ大会です。本大会は１００年の歴史があり、２０２５年に行われる東京大会が２５回目になります。

**特集5タイトル「品川第一地区総合防災訓練　雨天中止」**

　１０月１５日（日）実施予定だった品川第一地区総合防災訓練は雨天のため中止となりました。準備に携わってくださった皆さま、当日ご参加いただく予定だった皆さま、ご協力いただきありがとうございました。

**特集6タイトル「開催告知　品川第一地区委員会主催　レッツアイススケート　in 横浜銀行アイスアリーナ」**

挿入画像：うさぎがスケートしている画像

令和6年2月18日(日)開催予定！詳細は近日配布予定のチラシまたはポスターをご覧ください！親子でのご参加お待ちしております。

地域情報ニュース「品川しゅく」第152号の内容は以上です。